

平成 29 年 3 月号

例会だより

行動する知性。
中央大学

東京白門ライオンズクラブ
TOKYO HAKUMON LIONS CLUB

2017年3月1日(水) 第一例会 於 銀座東武ホテル 芙蓉



田口・大越・境・飯守、お誕生日のウォー!!

田口第一副会長による開会のゴングは、大学時代に河井ゼミで机を並べ一緒に学んだ岩城正光弁護士(名古屋)の話で、彼が次期名古屋市長選挙に現職河村市長の対抗馬として立候補するとの話題で口火を切りました。岩城弁護士は水津正臣の先輩にあたるという事で、選挙権はありませんが、ご健闘を祈りたいですね。

会長挨拶では、「3月はクラブのメイン事業であるアクティビィーの月で各種奨励賞、付属高校・中学などの卒業式参加などの行事が沢山あります。特に高校卒業式は人生の中で一番夢と希望に燃えるセレモニーで、出席する私たちも元気を貰えます」と述べました。



学術奨励賞授与 苗鳳科様



同じく受賞者の小松真理様



苗様指導の宇佐美毅先生



小松様指導の藤原静雄先生

続いて16年度学術奨励賞の授与式が行われました。第12回学術奨励賞は文学部国文学専攻の苗鳳科様(指導教授 宇佐美毅先生)、第3回法科大学院3年生の小松真理様(指導教授 藤原静雄先生)のお2人に廣澤洋二会長から各々授与されました。苗様は3年前に来日し、日本文学を専攻の由、流暢な日本語でお礼の挨拶をされました。指導教授の宇佐美先生の紹介によりますと、村上春樹の中国における今の若い層の読者需要の研究をしているそうです。村上春樹さんの本は中国、ロシアは無論、ハイデルベルグ、スロベニアの街の小さな本屋さんにもあるそうです。小松さんは3月に卒業、5月に司法試験を控え合格を第一目標に勉強に注力。合格したら大いに社会貢献したいと挨拶されました。指導教授の藤原先生の挨拶に

よると、国税局に採用され、すでに税理士、不動産鑑定士の資格を取得されている大変な才媛との事。頼もしい限りですね。授与式は温かい雰囲気の中で無事終了しました。

鈴木誠の大学・学員会報告はゾーンチェアパーソン星野紘紀がライオンズクラブの紹介をされました。メルビル・ジョーズ氏創立から100年・日本のクラブが作られて50年の節目に当たりますが、ロータリークラブと比較されながら大変り易く丁寧に説明されました。今日の来賓として大越の紹介で中国籍の劉源様が来会。大越武雄の紹介によりますと、平成元年生まれのお嬢さんだそうです。自己紹介で中央大学在学7年、現在専門学部博士課程在学中で、博士号取得まであと2年頑張るそうです。今日は中国の民族楽器瓢箪笛(表に穴が6か所、裏に1か所)で柔らかい音色が特徴の美しい曲を披露してくれました。又、機会があれば是非聞いてみたいですね。伊東敏幹幹事長理事会報告はお花見例会のお誘いでした。

お待ちセテールツイスターの時間は、榎秀郎が台湾出張中のため水津正臣、小平康代コンビで発表されました。冒頭、水津のお話! 先週は39度の高熱を出し、1週間ベッドの中で世をはかなんでいた由、もう一点は田口彰紀の話に出た岩城弁護士は中央大学法曹界幹事長の山崎司平、元検事総長の風間春雄氏等多くの逸材を排出している水津と同じ研究室に在籍した後輩で、前名古屋副市長であること。尚小堀靖弘も研究室の後輩です。

発表にあたり拍手は2回。水津発表の後、小平発表の後。今日は22名の方からのドネーションがあり、22回も拍手は大変なと、毎回拍手の大きさの多寡に違和感があるメンバーもいると思いますので!! 流石名ツイルツイスター、グッドアイデアですね。

発表の合間に大越の警察事情聴取(所要時間3時間・日当5,000円)の話もあり、今日も大変楽しいテールの時間でした。

閉会のゴング、今日はスーツ姿の中西美子が軽やかにゴングを鳴らされました。

【L境捷彦・記】

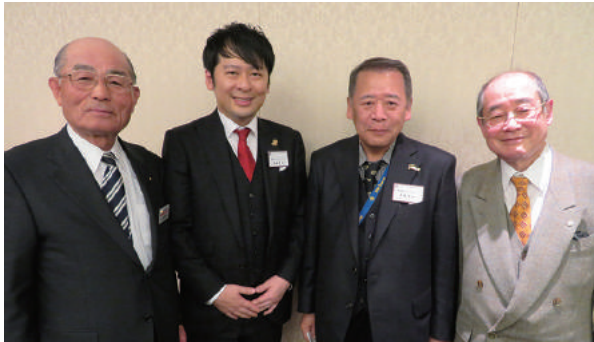


①絶好調のファインドネーション司会の小平と水津
②劉源様、瓢箪笛を熱演
③劉源様を紹介する大越
④伊東の幹事長報告
⑤星野によるLC入門講座



(左から) 来賓の劉源様と石村L・茂岡L、素敵な洋装の中西L、白門ライオンズの誓い

2017年3月15日(水) 第二例会 於 銀座東武ホテル 芙蓉



来賓伊賀Lを囲んで記念撮影!



田口Lによる開会のゴング



3月第二例会は、田口Lのゴングで始まりました。

今回は、東京葵LCの伊賀則夫様、東京ピースLCの伊賀保夫様にご来会いただき、保夫様のガバナー立候補に向けたご挨拶をいただきました。則夫様と保夫様は父子でいらっしゃる、則夫様はライオンズクラブ歴29年とのこと。保夫様は、早稲田大学で卒業後、ボストン大学に留学された国



来賓東京ピースLC伊賀Lのご挨拶

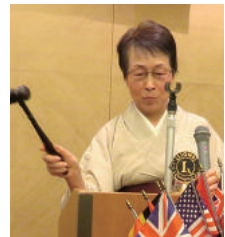
際色豊かな方でした。保夫様からは、6年前の東日本大震災のご経験から社会貢献に対する考え方が変わったというお話をいただき、ガバナー立候補に向けた強い意気込みが感じられました。

続いて、中山終身名誉会長からは、憲法改正の件、不破哲三元衆議院議員のお話、「平和」という漢字の成り立ちのお話等、今回も盛りだくさんの内容をお話いただきました。「平和」の「平」は、天と地の間の人の間にやじろべえが一本通っている様子を表しており、「和」は穀物(禾)を口に運んでいる様子を表しており、この2文字が合わさることで食卓を囲んで平等に食事をする様子を表すというお話は、特に印象的でした。

学員会報告では、中央大学の受験生が昨年比で減少していることが取り上げられたほか、榎より、台湾2・28事件70周年記念式典にご出席されたお話をご紹介いただきました。

次回は、お花見例会です。晴れて満開の桜を皆でみられると良いですね。(出席者27名、出席率81%)

【L増尾知恵・記】



中西Lによる閉会のゴング



校歌「草のみどり」斉唱



(上左から) 東京葵LC伊賀則夫Lのご挨拶、鈴木Lの大学学員会情報



いつもにこやかな増尾L



中山先生直筆太田道灌の詩



絶好調のテールツイスターコンビ



男性陣、幸せそうな笑顔!